

日本医療マネジメント学会 第17回長崎支部学術集会プログラム(全体)

| A 会場 | |
|-------|---|
| 13:00 | 開会式 当番世話人挨拶 長崎みなとメディカルセンター市民病院 院長補佐 鬼塚 伸也 |
| 13:10 | 特別講演 座長 地方独立行政法人長崎市立病院機構 理事長 兼松 隆之 『長崎ランタンフェスティバルの成り立ちと将来』 株式会社 会楽園 会長 林 敏幸 先生 |
| 14:05 | 一般演題 医療安全① 座長 長崎大学病院 総合患者支援部 准教授 廣瀬 弥幸 A-1-1 与薬ヒヤリハット削減に向けた取り組み ～与薬行動チェック表を用いて～ 長崎医療センター 岩崎 咲子 A-1-2 注射ヒヤリハット削減に向けた取り組み 長崎医療センター 山崎 清史 A-1-3 薬剤部疑義照会記録の電子化と医薬品 安全使用のための業務改善 長崎みなとメディカルセンター 市民病院 中村 達也 A-1-4 病棟薬剤師による各病棟での麻薬管理 研修会実施と評価 長崎みなとメディカルセンター 市民病院 小川 正信 A-1-5 インシデント発生時の診療録記載の 検討 長崎大学病院 井上 公介 |
| 14:45 | |
| 14:50 | 一般演題 医療安全② 座長 長崎医療センター 医療安全管理係長 坂上 睦子 A-2-1 転倒・転落対策チームの取り組み ～センサーベッドの活用と骨折事例 ゼロへの取り組み～ 長崎県吉岐病院 吉井美喜子 A-2-2 転倒転落発生件数の減少に向けた取 り組み ～転倒転落事故防止計画表 の活用状況の調査を通して～ 長崎医療センター 内田 茜 A-2-3 入院患者の転倒・転落状況の調査と 分析 長崎みなとメディカルセンター 市民病院 土本 洋佑 A-2-4 事例再発防止と安全教育 佐世保中央病院 朝倉加代子 A-2-5 手術室におけるラテックスアレルギー 対策の統一 長崎みなとメディカルセンター 市民病院 藤本 純次 |
| 15:30 | |
| 16:20 | 特別講演 座長 長崎みなとメディカルセンター市民病院 院長 橋口 順康 『熊本地震：被災後の対応と課題』 熊本市病院事業管理者 熊本市病院院長 高田 明 先生 |
| 17:00 | シンポジウム 『熊本地震における各病院の取り組み』 司会 長崎みなとメディカルセンター市民病院 院長 橋口 順康 |
| 17:50 | 閉会式 次回世話人挨拶 長崎川棚医療センター 院長 宮下 光世 先生 |

| B 会場 | |
|-------|--|
| 14:05 | 一般演題 クリティカルパス その他 座長 長崎大学病院 メディカルサポートセンター長 松本 武浩 B-1-1 当院におけるクリティカルパス運用 の変遷と現状 諫早総合病院 前田 明子 B-1-2 クリティカルパスの未終了に対する 看護師への教育効果 長崎みなとメディカルセンター 市民病院 中村真寿美 B-1-3 クリティカルパス承認時審査手順変 更後の効果検討 長崎みなとメディカルセンター 市民病院 中村真寿美 B-1-4 当院におけるクリティカルパス委員 会の活動報告 長崎原爆病院 村田 繁 B-1-5 ラニチジン投与を契機にアカシジア を発生した婦人科がんの1例の解析 と対応 長崎みなとメディカルセンター 市民病院 吉岡 大樹 |
| 14:45 | |
| 14:50 | 一般演題 地域連携 座長 諫早総合病院 看護師長 中尾佳代子 B-2-1 地域のがん診療向上に向けたがん連 携パス運用状況と課題 諫早総合病院 河野 章子 B-2-2 医療的ケアが必要な在宅小児等に対 する支援事業を通して見えてきた課題 長崎医療センター 大迫 朝子 B-2-3 歯科標榜のない病院における周術期 口腔機能管理の取り組み - 医科歯 科連携・歯科衛生士の役割- 長崎みなとメディカルセンター 市民病院 猪野 恵美 B-2-4 認知症疾患医療センターとしての役割 諫早総合病院 土井 皓平 B-2-5 新人看護師に対する集合教育後の フォローアップ研修を実施して 長崎医療センター 稲田 有里 |
| 15:30 | |
| 15:35 | 一般演題 医療情報 座長 長崎医療センター 心臓血管外科医長 濱脇 正好 B-3-1 研修医の記載に対する指導医の指導 向上の取り組み 長崎みなとメディカルセンター 市民病院 江川 菜々 B-3-2 継続的なカルテ記載監査の成果と今 後の課題 長崎みなとメディカルセンター 市民病院 白石 怜子 B-3-3 長崎大学病院における退院後1週間 以内の退院時要約作成の取り組み 長崎大学病院 廣瀬 弥幸 B-3-4 退院支援加算1の算定に係る効率化 を目指した医療情報システムの取 り組み 長崎みなとメディカルセンター 市民病院 富田 浩司 B-3-5 一般病棟用「重症度・医療・看護必 要度」における量的監査 長崎みなとメディカルセンター 市民病院 西山 晶子 B-3-6 DPCデータ提出における診療情報 管理士の役割 長崎みなとメディカルセンター 市民病院 吉次 泉 |
| 16:23 | |

S-1 熊本地震において長崎大学病院DMAT隊として活動して
長崎大学病院 山野 修平
S-2 長崎県として初めて確立した熊本地震における
県全域での多数傷病者受入体制について
長崎医療センター 中道 親昭
S-3 災害時の院内内部における情報伝達について
長崎みなとメディカルセンター
市民病院 瀧川 雄介

| C 会場 | |
|-------|---|
| 13:00 | 開会式 ◆ライブ中継◆ 座長 長崎みなとメディカルセンター市民病院 院長補佐 鬼塚 伸也 当番世話人挨拶 |
| 13:10 | 特別講演 ◆ライブ中継◆ 座長 地方独立行政法人長崎市立病院機構 理事長 兼松 隆之 『長崎ランタンフェスティバルの成り立ちと将来』 株式会社 会楽園 会長 林 敏幸 先生 |
| 14:05 | 一般演題 災害医療 医療の質 座長 国立病院機構長崎病院 看護部長 江口 珠美 C-1-1 熊本地震における当院の災害支援活 動についての報告 諫早総合病院 大宮 弘司 C-1-2 腹臥位体位固定マニュアルの作成 ～マニュアル実施前後の発赤の発生 率の変化～ 長崎川棚医療センター 上本 真一 C-1-3 MSC術前検査(看護師による術前 検査代行支援)の現状と課題 -600症例を通して現状報告- 長崎大学病院 高石 恭子 C-1-4 認知症患者に対する効果的な支援方 法の検討 ～自主学习によるユマニ チュード技法を用いて～ 国立病院機構長崎病院 田中さくら C-1-5 「デスクンファレンスでの振り返り から見えてきたもの」～神経筋難 病患者の意志決定支援を困難にして いる要因とその対応～ 長崎川棚医療センター 執行真由美 |
| 14:45 | |
| 14:50 | 一般演題 組織体制・医療経営 座長 長崎医療センター 事務部 企画課経営戦略室 河本 卓也 C-2-1 長崎県内の医療機関における診療録 の量的監査ベンチマークの評価 長崎大学病院 井上 公介 C-2-2 長崎大学病院における治療食提供率 向上の取り組み 長崎大学病院 廣瀬 弥幸 C-2-3 手術室における診療材料の患者別原 価管理について 長崎みなとメディカルセンター 市民病院 川原 淳二 C-2-4 長崎大学病院における光熱水費削減 の取り組み 長崎大学病院 廣瀬 弥幸 C-2-5 同じ設定値でも機種毎に大きく異なる NHFのランニングコスト 長崎みなとメディカルセンター 市民病院 濱田 啓介 |
| 15:30 | |
| 15:35 | 一般演題 医療安全③ 座長 長崎川棚医療センター 副看護部長 佐々木真由美 C-3-1 当院リハビリテーション部における 感染対策への取り組み 佐世保中央病院 兼石 匠 C-3-2 感染管理リンクナースによる感染の伝 播を可視化した院内研修の取り組み 長崎県島原病院 川上さつき C-3-3 当院看護師の手指衛生の現状 長崎医療センター 中村 みさ C-3-4 当院におけるがん化学療法患者の HBV再活性化に対する薬剤部関与 の効果と問題点の把握 長崎みなとメディカルセンター 市民病院 森 善洋 C-3-5 PDCAサイクルに基づいた放射線治 療における医療事故防止への対策 長崎みなとメディカルセンター 市民病院 吉本 雅章 |
| 16:15 | |
| 16:20 | 特別講演 ◆ライブ中継◆ 座長 長崎みなとメディカルセンター市民病院 院長 橋口 順康 『熊本地震：被災後の対応と課題』 熊本市病院事業管理者 熊本市病院院長 高田 明 先生 |
| 17:00 | シンポジウム 『熊本地震における各病院の取り組み』 ◆ライブ中継◆ 司会 長崎みなとメディカルセンター市民病院 院長 橋口 順康 |
| 17:50 | 閉会式 ◆ライブ中継◆ 長崎川棚医療センター 院長 宮下 光世 先生 次回世話人挨拶 |